

6月号  
平成13年[2001]  
No.754

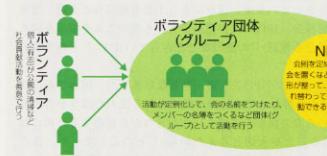
# 県民の友

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 ☎073(432)4111 http://www.wakayama.go.jp/

発行／和歌山県知事公室広報室

## NPOを簡単に説明すると…

NPOは、英語のNonprofit Organizationの略で、日本語では「民間非営利団体」と表現されています。その名の通り、営利(利益)追求を目的としない、自主的・自発的に社会貢献活動を継続して行う民間の団体です。非営利団体ですが、本來の活動やその他の事業によって活動のための経費をまかねません。



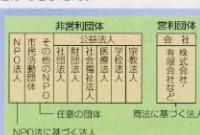
## NPO法人って、なに?

「特定非営利活動促進法」、いわゆるNPO法(平成10年12月1日に施行され、NPOが都道府県知事の認証を受けて(国)の認証が必要な場合もあります)登記すれば法人化できようになりました。県内では、これまで、21のNPO法人が誕生しています(平成13年4月末現在)。

## NPO法人と法人でない(=任意団体) NPOの違い

NPO法人化して一番大きく変わるのは、NPO主義で財産を所有したり契約を結んだりできるようになることです。例えば法人でないNPOの事務所を借りようとするときは、その代表者個人が家主と契約することになりますが、法人化すれば個人ではなくNPO法人が契約の当事者になります。

ただ、法人化するかどうかは、あくまでもNPO自身が判断して決めることがありますから、法人化しているかどうかによってNPOを評価することはできません。



# NPO活動

- 2面 NPO活動
- 3面 男女共生社会づくり
- 4面 IT講習会第2期案内
- 5面 知事 ざっくばらん・夏休み特集
- 6~7面 お知らせ
- 8面 わかやま北南NEWS

# さああなたも!

阪神・淡路大震災時の救援やその後の復興に大きな役割を果したNPOやボランティアの活動。これをきっかけに、こうした社会貢献活動に対する人々の関心も高まりました。そして今、全国各地で、保健・福祉やまちづくり、文化・芸術・スポーツなど様々な分野で、こうした活動の輪がどんどん広がっています。

そこで今回は、最近よく見聞きするNPOについて、県内で実際活動されている方々の声を交えて特集してみました。NPOって何だろうと思つてゐる人、NPOのことをもう少し詳しく知りたい人、そしてこの記事を見て初めてNPOという言葉を知つた人、ぜひ参考にしていただければと思います。



## 人、まち、いきいき、きもち充実

県内で活動しているNPOの中で、3つのNPO法人をご紹介します。



花を咲かそう 街に 心に！



『花つぼみ』は、11人の花好き仲間が集まって、田辺市内の公園や道沿いの空き地に花を植える活動を始めたのがきっかけで生まれました。

昭和58年の発足以来  
18年、今や花いっぱい

運動は地域社会に定着した年中行事となっています。理事長の古守一晶さんは、「自宅の庭から一歩外へ出で、「市内の空き地は自分たちの庭」という気持ちで、街の花人をめざしてほしい。」と活動への参加を呼びかけています。

また、活動の新たな展開方法として、国土交通省紀南工事事務所・田辺市と3者で協定を結び、「花つぼみ」が植栽と清掃・紀南工事事務所がスクロップや作業用ベスト等の具用販売、市がごみ処理という役割分担で、今年4月、国道42号沿いへの花植えが行われました。まさにNPOと行政との連携プレーとして今、注目されています。

「NPO活動は、まず仲間同士の人間関係、それといろんな人ととの出会いがとても大事。」「今、小学3年生の総合学習の時間を利用して、実際に花植えを体験してもらっています。ぜひ若い世代の人たちに活動を引き継いでいきたい。」という古守さんの言葉が印象的でした。

のびやかで  
ゆたかな子ども時代を

「子ども劇場和歌山県センター」は、21世紀を拓く子ども達にのびやかでゆたかな子ども時代をすごしてほしいとの願いから昭和48年に和歌山市で発足しました。

同センターの活動について、「感動は心の栄養素。すばらしい芸術に出会うことでや大自然の中での体験などを通じて「心育て」をしています。ほかにも、子ども達自らが企画・運営するレクリエーションやディベート討論会、10代の人々が電話で子ども達の考えや悩みを聞くチャイムドライvingわかや(24時間子ども電話)」の開設などを行っています。」と理事長の岡本瑞子さん。

同センターは一昨年7月に法人化し、県内のNPO法人第一号となりました。岡本さんに法人化の理由を尋ねると、「メンバーが入れ替わるも活動が継続される法人のほうが行政や企業の方々から支援を受けやすい。いろいろな方面から支援をいただきながら活動するためには、法人化による社会的認知と信頼を得ることが大切と考えたから。」とのことです。また、NPO活動と行政との関係について、「21世紀は“協働”的時代。事業主体がどちらであっても、情報やノウハウのやりとりをしながら、人々のニーズにあった事業をいっしょに考えて進めていきたい。」と話してくださいました。



## 障害児(者)とその家族の日常生活をサポート

新宮市の「ハトっぽ」は、「子どもをちょっと預かってくれるところがほしい」との障害児(者)の家族の願いを家族自らが解決しようと平成7年に結成されました。発足時は、兄弟の収容日や買い物の時など少しの間、子どもを預かるサービスが中心でしたが、現在は、それに加えて障害児の学童保育を中心に活動しています。

保育担当の山口公未佳さんは、「県内で障害児だけを対象にした学童保育をしているのはウチだけだと思います。たいへんですが、ボランティアの皆さんの協力もいただきながらがんばっています。」また、保護者の代表の野宮聡子さんは、「家族が交代で出て、ケリー作業・販売や物販の販売等を行っています。もちろん「ハートぱよ」の支度資金の調達が目的ですが、同時に情報交換の場、良い意味での交流の場にもなっています。」

さらに、お二人は今後の課題について、「預かることができるのは周辺地域の子どもにどうしても限られます。だから県内各地で私たちのような取り組みが広がっていけばと思います。そのお手本をせせらべとう気持ちで活動を続けていきたい」と語りました。



NPOへの期待

県などの行政機関は、誰もに平等・公平を基本に法令等に基づいて行動しなければならないため迅速かつ、きめの細かい対応が難しい場面も少なからずあります。

福祉や環境、教育、文化、まちづくりなど、現代の複雑かつ多様化した社会のニーズに応えていくためには、NPOの力が今後ますます必要になってしまいます。県では、NPO先進県をめざし、今年4月の組織改正で「NPO推進室」を新設しました。今後とも様々な情報提供や啓発等を通じてNPO活動を側面から支援していきます。

NPO活動に関するご質問・ご相談は  
県庁共生推進局NPO推進室まで

441 2053



気軽に参加してください。あなたの近くで開催しています!

# IT講習会 第2期

平成13年  
7~9月  
県実施分



## おじやましまーす！

県主催講習会を取材、参加者の皆さんにインタビューしました。(5月7日開催山形工業高校にて)

### 園生ゆかりさん

文字のキーの位置がわからなくて、打つのが手間ですけど、奥外に下宿している息子に手紙を書いて送るし、メールで送つて」と言わるんです。

メールのやり方を見て、息子を驚かせたいと思ってます。

### 山本陽市さん

事のある貴様なので使いたいと思ってました。

私は61歳ですが、今日参加してみたら最高年長というわけではありませんようですし、先生が丁寧に教えてくれるので難しくはないと思ってます。



### 会場名

櫻木高校 ◆コース番号・日時等

①7月24~26日の土・木・土曜 (4月31日~8月4日の火・木・土曜)

②8月21~26日の火・木・土曜 (9月11~12日) 水・木曜 (9月15~16日)

(平日は17時30分~20時30分、土・日曜は18~21時)

北上工業高校 ◆7月4~5日 (18~21時) ④8月11~12日 (9~16時)

伊藤高校 ◆8月9~17日、⑨8月18~21日 (17時30分~20時30分)

鶴北農業高校 ◆7月15~26日 (木曜) (17時30分~20時30分)

④8月6~27日 (木曜) (18~21時)

笠田高校 ◆7月14~23日の土・日曜 (7月14~29日の土・日曜)

⑥8月4~19日の土・日曜 (8月8~14日の土・日曜)

(6月5日は18~19時、⑧8月13~18時)

(6月5日は18~19時、⑩8月13~18時)

鶴城高校 ◆7月28~29日の土曜 (7月7~28日の土曜) (8月6~25日の土曜)

⑧8月4~25日の土曜 (5月2日は9~12時、⑩8月13~16時)

鷹巣川高専 ◆7月6~8日、⑦7月10~12日 (18~21時)

和歌山北高校 ◆7月12~17日の木・金・火曜 (7月26~31日の木・金・火曜)

⑧8月7~22日の木・金・火曜 (8月14~19日の木・金曜)

(18~21時)

和歌山高専 ◆7月22~23日の木・水・金曜 (8月20~21日の木・水曜)

⑧8月9~10日の木・水曜 (18~21時)

向陽高校 ◆7月7~9日の土曜 (8月4~12日の土曜)

⑧8月1~9日の土曜 (18~21時)

(7月7日は9~12時、8月1日は14~17時、その他の9~12時)

相模高校 ◆7月31日~8月8日の火・木曜 (4月31日~5月8日の火・木曜)

⑧8月2~10日の木・金曜 (6月2~10日の木・金曜)

(3月5日は9時30分~12時30分、⑩6月18日は18~21時)

和歌山東大高専 ◆7月3~31日の火・木・水曜 (8月1~24日の火・木・水曜)

⑧8月4~25日の火・木・水曜 (4月20~24日の火・木・水曜)

(6月3日は19~21時、⑩8月18~21時)

星林高校 ◆7月14~15日、⑨7月16~19日、⑩7月21~22日 (7月23~26日)

⑧7月23~29日、⑨7月30~8月2日、⑩8月4~5日 (8月6~9日)

(3月15日は9時30分~16時30分、⑩4月10日は18~21時)

和歌山工業高校 ◆7月8~2~3・5~6日、⑨7月16~19日

⑧9月3~14~15~16日の木・水・金曜

(4月15日は13~16時、⑩4月17日は9時30分~19時30分) 【各20人】

和歌山第二工業高校 ◆7月3~7日、⑨7月23~30日 (8月6~12日) ⑩8月20~22日

(3~3月5日は9時30分~16時30分)

⑩3月8日は9時30分~18時30分、火・水・木曜 (3月9日~12日)

県和歌山西高専 ◆7月7~8日、⑨7月20~21日 (7月21~22日) ⑩8月25~26日

(7月7日は13~19時、その他の8月9日~15時、18~21時)

海南高校 ◆6月4~5日、28日~29日、19日、30日~25日、26日~29日、9~16時)

⑧7月20~21日、⑨7月24~27日、⑩8月4~5日、⑪8月21~24日

⑫9月8~9日 (2日) (4月20~21~26日、⑩3月18~20日~21~23時)

有田中央高専 ◆7月14~24日 (木・水曜) (8月1~10日) 【各20人】

和歌山県営農業水産専門学校 ◆7月13~15日 (木・水曜) (19~21時) 【10人】

射久高校 ◆7月3~12日の木・火・土曜 (4月31日~8月11日の火・木・土曜)

⑧9月5~19日の木・火・土曜 (3~6月の火曜は13~17時、その他の18~21時)

日高高校 ◆7月8~14~19日の火・木・火・木曜 (4月14~19日の火・木・火曜)

(平日は19~21時、土・日曜は13時30分~16時30分)

御坊商工高校 ◆7月22~28日、⑨7月29~8月5日 (7月23~27日の火・木・水曜)

⑩7月30~8月13日の火・木・水曜 (8月6~10日の火・木・水曜)

(3月25日は19~21時、3月26日は18~21時)

南部高校 ◆7月1~7月8~22日の火・木曜 (5月9~14日の火・木曜)

⑧9月25日~10月1日の火・木曜 (19~21時)

⑨7月2~11月20日の火・水曜 (3月3~12日の火・木・水曜)

(10月20~21日の火・水曜) 【各20人】

田辺高校 ◆7月2~13日 (木曜) (8月22~29日、9月1~18日)

(11月1~16日、3月1~21日)

田辺工業高校 ◆7月7~15日の火・木・水曜 (13時30分~17時30分)

⑧6月8~13日の金曜 (金曜 (4月11日は13時30分~20時30分、日曜は9時30分~12時30分))

⑨8月1~4~11日の火・木・水曜 (金曜 (4月11日は13~20時、その他の18~20時)) 【各20人】

### 会場名

山形商科高校

◆コース番号・日時等

④7月14~15日、⑤7月21~22日、⑥7月28~29日、⑦8月4~5日、⑧8月8~9日 (9~16時)

南紀高校

◆7月1~29日の日曜

②7月16~20日 (7月30~31日)

③8月20~24日、④8月27~31日 (7月1~29日、8月4~26日は9~12時、その他の土曜は12~15時、月曜は19~22時、火曜は19~21時)

熊野高校

◆7月2~11日の火曜

③8月12~15日の火曜

庄内高校

◆7月21~22日の土曜

④8月1~14日の土曜

西高等学校

◆7月29~30日の火曜

⑤8月5~6日の火曜

新宮高校

◆6月29~30日の火曜

⑥7月6~7日の火曜

新庄商業高校

◆7月2~19日の火曜

④8月1~16日の火曜

鶴岡立教書院

◆7月4~6日の火曜

⑤8月1~3日の火曜

和歌山リサーチラボ

◆7月8~9日の火曜

⑥8月1~2日の火曜

和歌山山口コアビジネス新学校

◆7月7~8日の火曜

⑦8月7~8日の火曜

女と歌山山西高等学校

◆7月29~30日の火曜

⑧8月5~6日の火曜

今治伊豆モスク

◆8月1~2日の火曜

新羅学院

◆7月20~22日の火曜

今治伊豆モスク

◆8月1~2日の火曜

# 土砂災害に気をつけて!

## 6月は土砂災害防止月間

家庭が生土石流や地すべり、けが崩れといった土砂災害危険箇所の近くにある方は、梅雨前線や台風などによる集中豪雨特に注意してください。降雨時、危ないと感じたら自ら逃げるように心がけてください。

・時間雨量20ミリ、連続雨量100ミリを目安に注意をする。

・豪雨時はけがけの部屋に寝ないなど、山側や谷川から離れる工夫をする。

・避難場所、避難順路を調べておき、単独行動はしない。

・けが下や沢筋を避け、土石流と直角に逃げる。

・服装は身軽で暖かいものを選び、携帯電灯や非常袋の用意を忘れずに。

問い合わせ 寄りの市町村、各振興会館設部

ホームページアドレス

<http://www.wakayama.go.jp/sabo/>

### 県民プールのご案内

利用料金 大人350円 子ども (16歳未満) 180円

※各プール共通の回数券もあります。

※幼児及び小学校低学年児童は必ず保護者が同伴してください。

	開場日・時間	休場日
秋葉山プール ☎073(444)2361	7月1日～8月31日 10～17時(7月15日～8月15日) 10時、この期間の日 曜日は10～18時)	毎週月曜日と競技 会開催日の7月7日、8、 9日～8月15日(10～12、 18時)、この期間の日 曜日は10～18時)
大新プール ☎073(422)3302	7月1日～8月31日 12～17時	毎週火曜日と競技会 開催日の8月25、26日
河西プール ☎073(452)4411	7月1日～8月31日 10～17時(7月15日 ～8月15日は10～18時)	毎週月曜日
休場日の問合せ 秋葉山プール・大新プール ☎073(444)7565 河西プール ☎073(451)8355		

### 父と子どものふれあい体験教室 ～お父さんとスキンシップ～

期間 紀北～8月～5日、紀南～8月～19日

場所 紀北ふるさと創生館 (清水町)、紀南一大塔青少年旅行村 (大塔村)

対象 县内小学生とその父親、各20組程度 (初参加優先、先着順)

費用 無料 (交通費は自己負担)

申込 ハガキ (父親の住所、氏名、電話番号、子どもの名前、年齢、学年、参加場所を記入し、7月2日までに問い合わせ先)

問 紀北＝県子ども・障害者相談センター子ども相談課  
〒641-00144和歌山市毛見琴ノ浦1437-218

☎073 (445) 5312

紀南＝県児童相談所

〒646-0053田辺市元町1849-7

☎0739 (22) 1588

### 「社会を明るくする運動」作文コンテスト

題材 犯罪や非行等について考へていることや学校・家庭で感じていること。マスクで取り上げていること

規格 400字程度墨書き用紙5枚程度

対象 黒い学生の小、中学生

申込 8月20日までに「社会を明るくする運動」事務局

〒640-8143和歌山市二丁目2番歌山保護院所内

問 申込先☎073 (436) 2501



2回の「ふれあい未来づくりトーク」の模様をご紹介します。

4月8日(日) 県外から



中辺路町農業

# 夏休み特集



### 紀の国野外博物館

●夜の水族館をのぞいてみよう

期間 ①7月26～27日

②8月23～24日

(ともに1泊2日)

場所 県立自然博物館 (海南市)

定員 ①②ともに小学5年～高

校生各20人 (抽選)

費用 2,500円

●車の裏の生き物観察と化石を探してみよう!

期間 8月2～7日 (5泊6日)



場所 県水産試験場  
(串本町)

定員 小学5年～高校生  
20人 (抽選)

費用 20,000円

申込先・問い合わせ

往復ハガキに、希望教室名 (夜の水族館をのぞいてみよう) は(△)の別)、氏名 (ふりがな)、学年、学年、住所、電話番号、保護者氏名 (押印) を記入し、7月10日までに県立自然博物館 〒642-0001海南市船尾370-1  
☎073 (483) 1777

### カヌー体験教室 リバーツーリング

期間 7月21～22日 (1泊2日)

場所 紀北青少年の家

対象 高校生以上 20人 (抽選)

費用 30歳未満8,260円 30歳以上8,720円

申込 ハガキ、FAXで6月30日までに紀北青少年の家

### 真夏の夜の夢! ベアキャンプ

期間 7月21～22日 (1泊2日)

場所 紀北青少年の家

対象 小学生4年～高校生20組 (2人組) (抽選)

費用 小・中学生3,000円 高校生3,120円

申込 ハガキ、FAXで7月1日までに紀北青少年の家

### 白崎ネイチャーキャラクター・夏

期間 7月14～15日 (1泊2日)

場所 白崎青少年の家

対象 小学生4年～中学生40人 (抽選)

費用 3,000円

申込 ハガキ、FAX、電話で6月30日までに白崎青少年の家

### ファミリー昆虫採集のつどい

期間 7月20～21日 (1泊2日)

場所 白崎青少年の家

対象 小・中学生とその家族 15家族 (抽選)

費用 小・中学生1,790円、青年1,900円、一般2,360円

教材費1家族2,000円

申込 ハガキ、FAX、電話で6月30日までに白崎青少年の家

### グループキャンプ

期間 7月20～21日 (2泊3日)

場所 潤育青少年の家 (串本町)

対象 小学生5年～中学生10グループ (1グループ4～6人) (抽選)

費用 4,500円

申込 ハガキ、FAX、電話で6月30日までに潤育青少年の家

### 冒険教育体験会

期間 8月24～26日 (2泊3日)

場所 潤育青少年の家 (串本町)

対象 幼稚園・保育園・小中高

校に勤める教職員、又は教

職員をめざす30人 (抽選)

費用 黒内・030未満未満5,080円

30歳以上6,000円、県外の

方6,700円

申込 ハガキ、FAX～電話～8月

10日までに潤育青少年の家

申込先・問い合わせ

ハガキ、FAXで申込の場合

参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、保護者名又は勤務校、職種を記入してください。

平成13年6月1日

〒640-7112和歌山市御所中野町87-3

FAX0736-226-5541 宅0736-226-5530

白崎青少年の家

〒640-1129由良郡大台町361-1

FAX0736-651-2352 宅0736-651-2351

潤育青少年の家

〒649-3502串本町津崎669

FAX0735-662-0182 宅0735-662-0182

白崎青少年の家

**おしらせ**

**Information**

ナウ

毎一朝日・時間 場・場所・会場 定・定員 対・対象・資格 費・費用  
申・申込 広募方方法 申・申込・広募方方法 申・申込・広募方方法

開局・開設委員会へのお問い合わせ  
〒784-8585 (開局・開設委員会番号・住所記入不要) ○○○課まで  
☎073(432)4111

「無民の友」を掲載している和歌山県のインターネットホームページは  
<http://www.wakayama.go.jp/>



